

見守りシステム「いまイルモ」

経済産業省 平成 26 年度

「ロボット介護機器開発・導入促進事業」補助事業として採択決定

株式会社ソルクシーズ（本社：東京都港区、代表：長尾章、証券コード：4284、以下、当社）は、見守りシステム「いまイルモ」を経済産業省が推進する平成 26 年度「ロボット介護機器開発・導入促進事業（開発補助事業）」（以下、本事業）に応募し、審査の結果、補助事業として採択されましたのでお知らせします。

日本経済の再生に向けたアベノミクス「3本の矢」のうち、3本目の矢である成長戦略「日本再興戦略-JAPAN is Back-」が2013年6月に閣議決定され、課題とされていた分野においても実行体制が整い、医療・介護の分野では主要施策として「ロボット介護機器開発5カ年計画の実施」が掲げられました。本事業はこれらを受けて、ロボット介護機器の開発・製品化の意思を持つ企業に開発補助を実施するものです。「ロボット技術の介護利用における重点分野（平成24年11月22日 経済産業省・厚生労働省公表、平成26年2月3日改訂）」として具体的に暗所や浴室での利用など8つの項目が挙げられていますが、当社はその全ての項目を満たすよう、支給される研究開発事業補助金を、試作費・実証試験費などの費用として活用する予定です。見守る方・見守られる方、双方に喜ばれる製品・サービスを目指して研究開発を進めて参ります。

【「いまイルモ」とは】

近年日本の高齢化がますます進み、介護従事者の負担軽減の観点からロボット技術の活用が強く期待される中、当社は独居高齢者や介護が必要な方など、遠隔地に住む家族を手軽に見守れるシステムの実現を目指し、研究開発を行って参りました。2013年8月より販売を開始した見守りシステム「いまイルモ」は、遠くからそっと見守ることができる B



to Cタイプのサービスで、独自に開発した多機能センサーを用いることで、従来の見守りサービスのようにカメラを設置したり機器を身につける必要がなくなり、見守られる方のプライバシーと精神的負担に配慮しました。見守る方はスマートフォンやタブレットを使って生活の様子、異変の兆候を遠隔地から確認することができます。また、現在はマンションや高齢者向け集合住宅など大規模な事業者様にも利用いただけるB to B向けシステム「いまイルモS」も販売開始しております。



【経済産業省 Web サイト】

平成 26 年度「ロボット介護機器開発・導入促進事業（開発補助事業）」の採択事業者の決定について

<http://www.meti.go.jp/information/publicoffer/saitaku/s140528001.html>

【本サービス Web サイト】 **いまイルモ**

<http://www.imairumo.com/>

■株式会社ソルクシーズ

ソルクシーズグループは、『お客様の業務改革を支えるのは、大胆で独創的な発想力、そして、迅速な対応力』をモットーに、お客様の夢を実現するソリューション・カンパニーを目指しています。

<http://www.solxyz.co.jp>

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社ソルクシーズ 経営企画室 広報担当 田中
TEL: 03-6722-5011 (代表)
FAX: 03-6722-5021